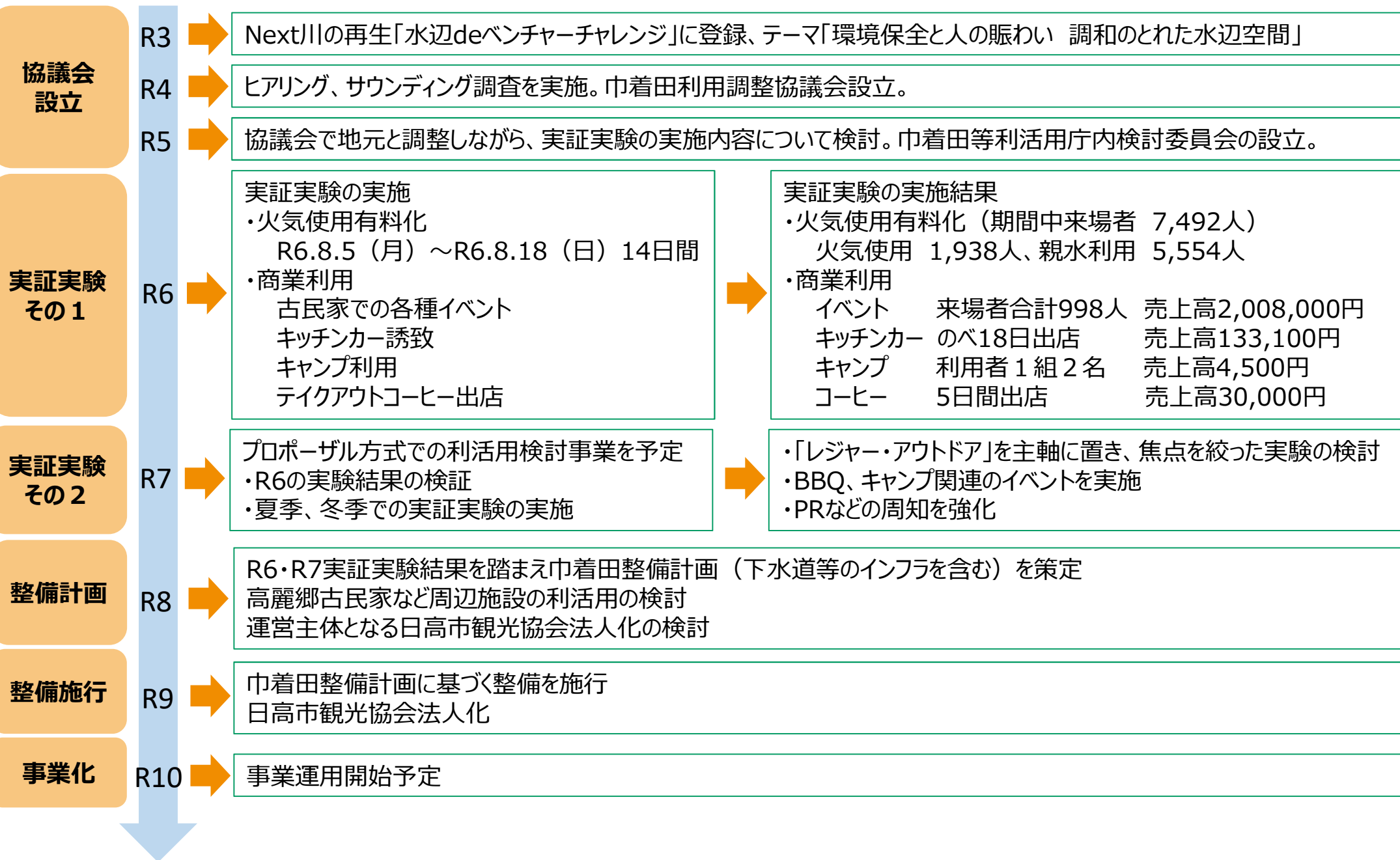


令和7年度巾着田利活用実証実験について

令和7年2月21日
巾着田利用調整協議会



令和6年度実験の目的

- ✓ 河川有料化に伴う来場者数の増減、オペレーション難易度、ごみ回収量等のデータ収集。
- ✓ 民間事業者による有料化事業実施に伴う収支等の事業性検証。
- ✓ 高麗郷古民家等公共施設・公有地の商業利用に係る事業性検証及び不足する設備等の抽出。

実験概要

【火気使用有料化】

実験期間	8月5日(月)～18日(日)：14日間
実験概要	A.有料化エリアでの火気使用有料化
実施結果	有料来場者数 1,938人
	物販等収入 2,300,400円
	人件費等支出 2,102,367円
	収支 198,033円

【商業利用】

実験期間	7月27日(土)～8月25日(日)
実験概要	B.巾着田倉庫でのコーヒー販売（5日間） C.古民家でのマルシェなどのイベント（7日間） E.イベントエリアでのキャンプ利用（1日間） F.キッチンカーエリアでの出店（18日間）
実験結果	コーヒー販売売上 30,000円 イベント売上 2,008,000円：来場者998人 キャンプ利用者 4,000円：1組2名 キッチンカー売上 133,100円

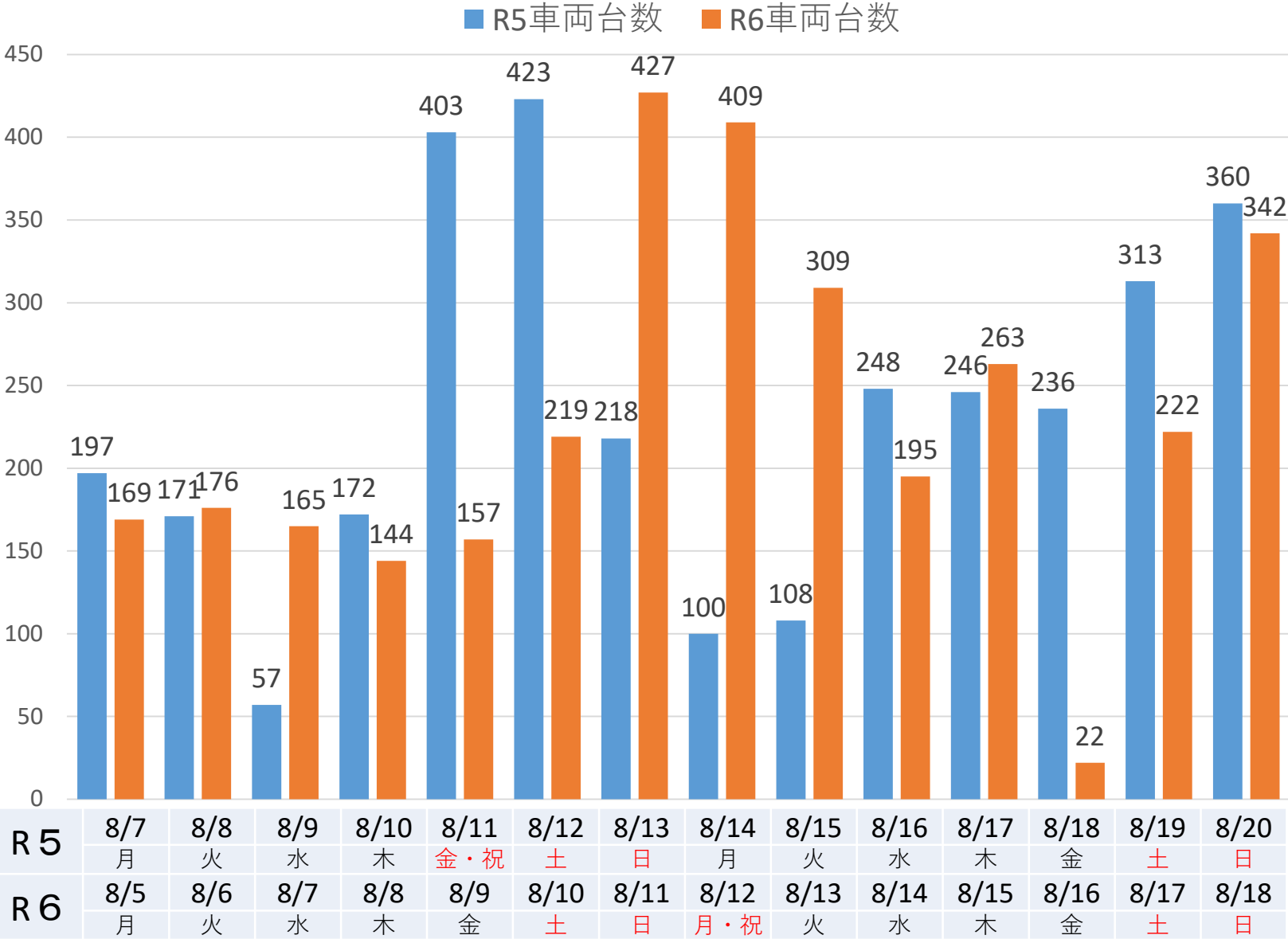


3.令和 6 年度実績比較（駐車台数）

巾着田利用調整協議会

前年実績比較（駐車台数）

駐車場利用台数
R 5 実数 3,252台
R 6 実数 3,219台



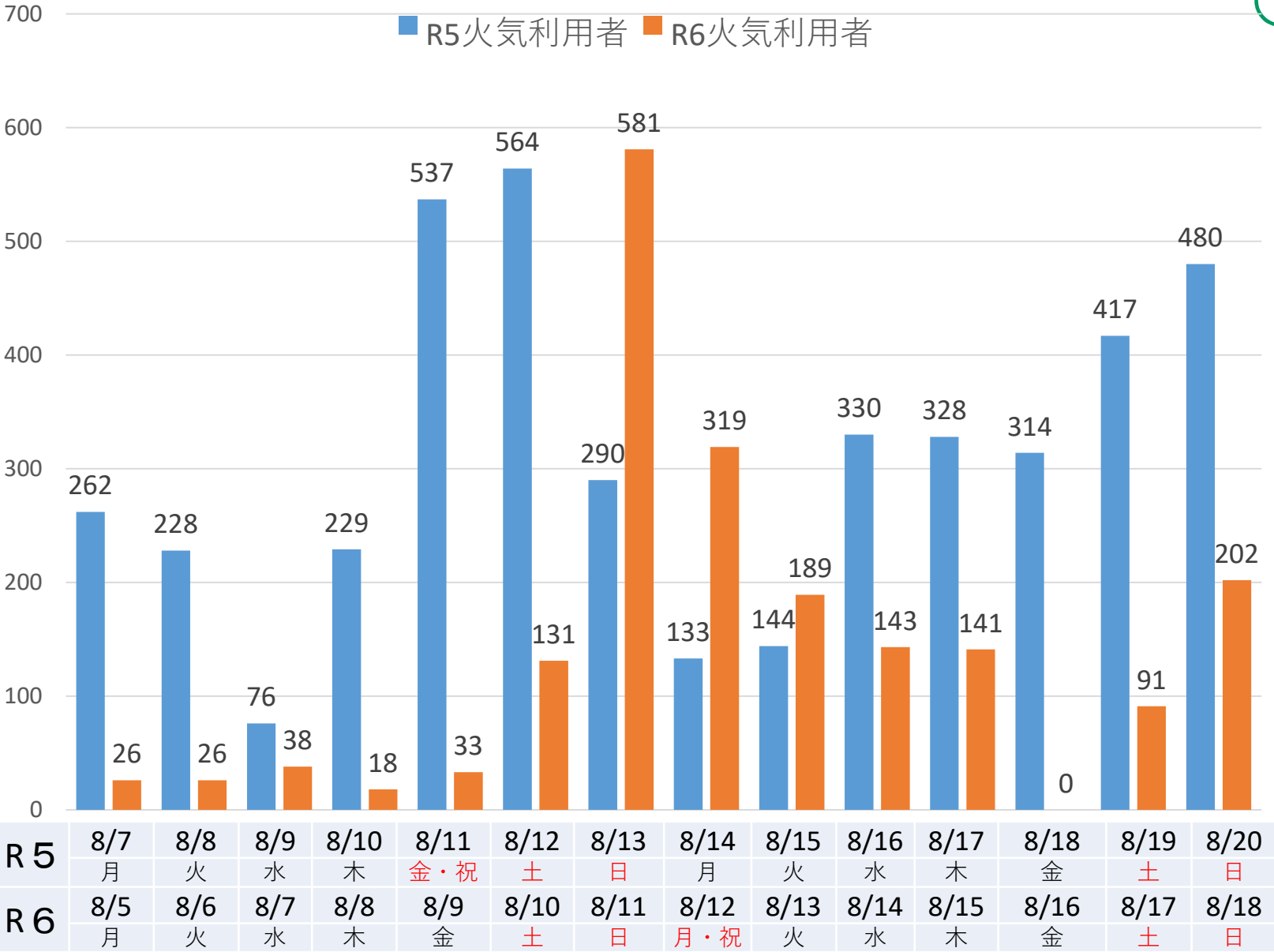
R5			R6		
7 月	197		5 月	169	
8 火	171		6 火	176	
9 水	57		7 水	165	
10 木	172		8 木	144	
11 金	403		9 金	157	
12 土	423		10 土	219	
13 日	218		11 日	427	
14 月	100		12 月	409	
15 火	108		13 火	309	
16 水	248		14 水	195	
17 木	246		15 木	263	
18 金	236		16 金	22	
19 土	313		17 土	222	
20 日	360		18 日	342	
合計	3,252		合計	3,219	

4.令和 6 年度実績比較（火気利用者数）

巾着田利用調整協議会

前年実績比較（火気利用者数）

火気使用者数
R 5 参考数値 4,332人
R 6 実数 1,938人



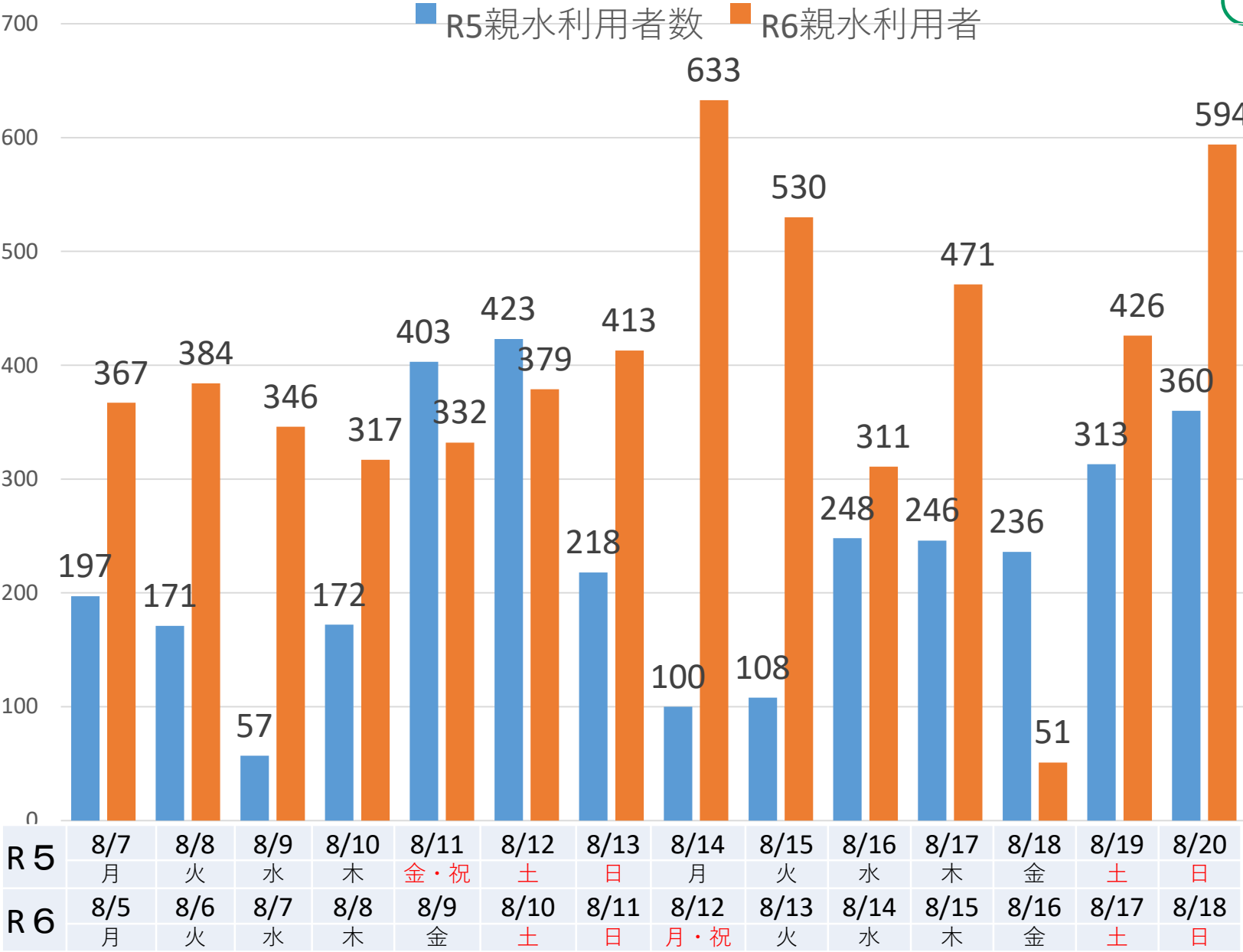
R5			R6		
7	月	262	5	月	26
8	火	228	6	火	26
9	水	76	7	水	38
10	木	229	8	木	18
11	金	537	9	金	33
12	土	564	10	土	131
13	日	290	11	日	581
14	月	133	12	月	319
15	火	144	13	火	189
16	水	330	14	水	143
17	木	328	15	木	141
18	金	314	16	金	0
19	土	417	17	土	91
20	日	480	18	日	202
合計		4,332	合計		1,938

5.令和 6 年度実績比較（親水利用者数）

巾着田利用調整協議会

前年実績比較（親水利用者数）

親水利用者数
R 5 参考数値 3,252人
R 6 参考数値 5,554人

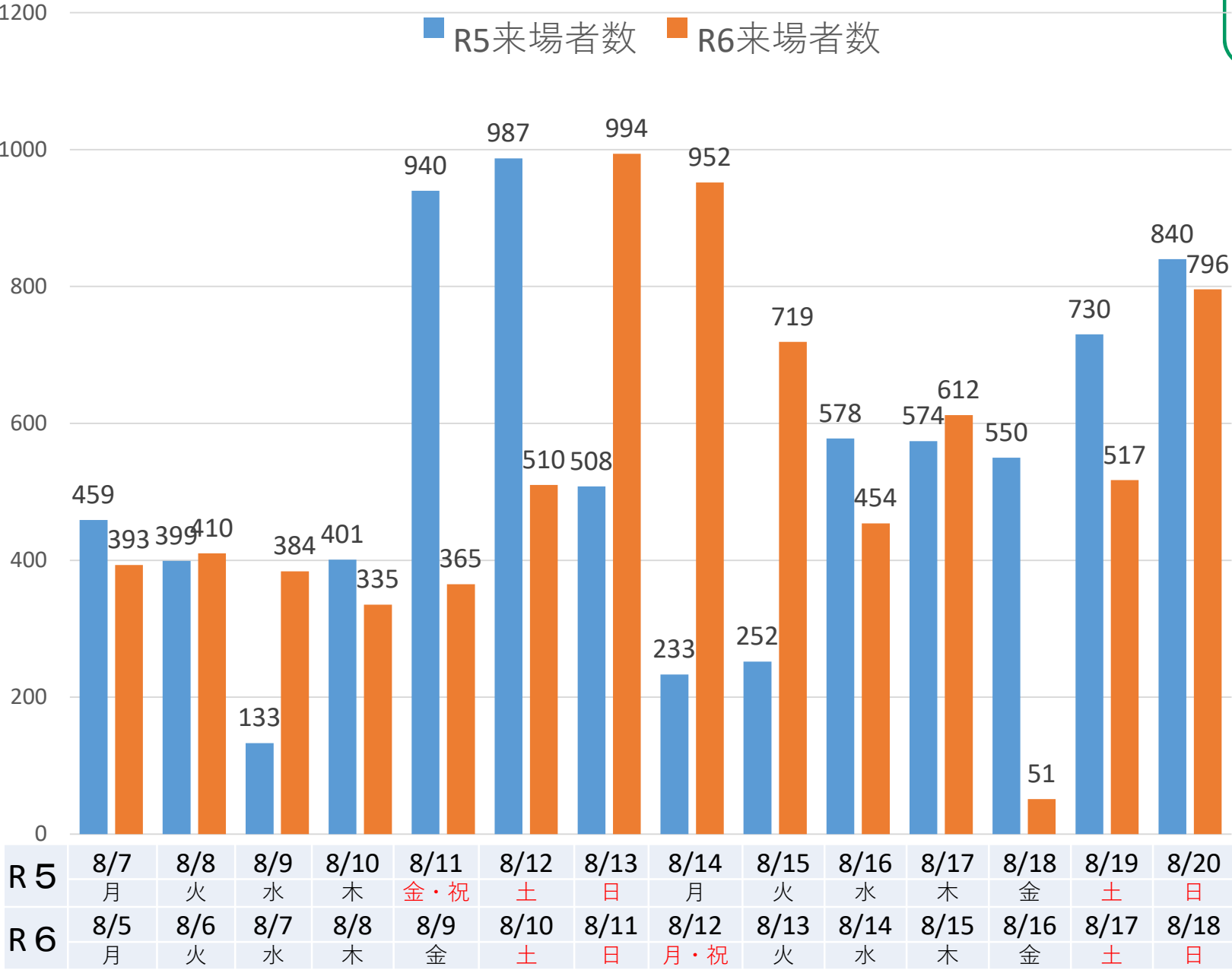


R5			R6		
7 月	197		5 月	367	
8 火	171		6 火	384	
9 水	57		7 水	346	
10 木	172		8 木	317	
11 金	403		9 金	332	
12 土	423		10 土	379	
13 日	218		11 日	413	
14 月	100		12 月	633	
15 火	108		13 火	530	
16 水	248		14 水	311	
17 木	246		15 木	471	
18 金	236		16 金	51	
19 土	313		17 土	426	
20 日	360		18 日	594	
合計	3,252		合計	5,554	

6.令和 6 年度実績比較（来場者数）

巾着田利用調整協議会

前年実績比較（来場者数）



来場者数

R 5 参考数値 7,584人

R 6 参考数値 7,492人

R5			R6		
7	月	459	5	月	393
8	火	399	6	火	410
9	水	133	7	水	384
10	木	401	8	木	335
11	金	940	9	金	365
12	土	987	10	土	510
13	日	508	11	日	994
14	月	233	12	月	952
15	火	252	13	火	719
16	水	578	14	水	454
17	木	574	15	木	612
18	金	550	16	金	51
19	土	730	17	土	517
20	日	840	18	日	796
合計		7,584	合計		7,492

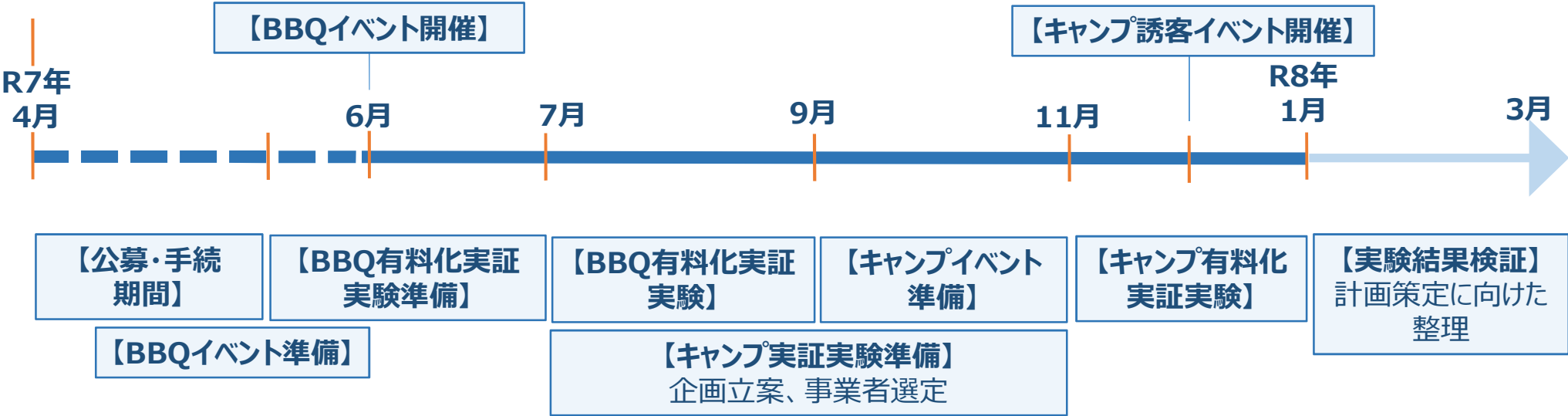
基本方針

「レジャー・アウトドア」を軸とした実証実験

- ・火気使用有料化（夏季：7月～9月）
- ・キャンプ事業（冬季：11月～1月）

「イベント・PR」により集客を図る

- ・6月頃 バーベキューイベント
- ・12月頃 キャンプイベント



主な実験内容

実施時期	実施内容	実施概要	事業者選定	想定効果
7～9月	BBQ有料化実証実験	・昨年度実証を踏襲しつつオペレーションを改良 ・収益性の向上を検討	・協議会における選定	・収益性の検証確度向上 ・次年度以降の事業化モデル確立
11～1月	キャンプ実証実験	・昨年度実証を踏襲しつつ水回り等を含むオペレーションを改良 ・PR施策を実施し利用者増加を図る	・候補先をリストアップの上ヒアリング ・実施事業者による自由提案を採用	・収益性、インフラ面、オペレーション難易度検証 ・次年度以降の事業化モデル確立
6月 11月	アウトドアイベント ※1～2回	・アウトドア利用の認知拡大を図るべく、PRイベントを開催	・候補先をリストアップの上ヒアリング ・複数事業者による協業を想定	・巾着田及びアウトドア利用の認知拡大 ・将来的なイベントスペース貸し事業の収益性検証